≪別紙2≫

体験利用日における災害用ブロードバンド伝言板(web171)のご利用条件、 操作方法等について

【概要】

災害用ブロードバンド伝言板(web171)は、災害発生時にインターネットを活用して音声やテキスト等を用いて被災地内外の家族や親戚、知人などと安否等を確認できるツールとして2005年8月に試行運用を行い、2006年10月から本格運用しております。

最近では、中国・九州北部豪雨(2009年7月)、駿河湾の地震(2009年8月)、九州、中国、四国地方及び、岐阜県内における集中豪雨(2010年7月)の際に運用する等、これまでに11回の運用を行い、約2万9千件*1のご利用をいただいております。

※1 登録と閲覧の延べ件数です。

【運用時におけるご利用条件】

項目		体験利用の場合	実際の災害発生時
安否情報の新規登録および追加登録	ご利用できる端末等	インターネットに接続ができるパソコン 及び携帯電話等 ^{*2}	同左
	登録可能電話番号 (被災地電話番号)	全国の一般加入電話、IP電話(050 の 電話番号から始まるIP電話も含む)、 携帯電話、PHS	被災地内等の全ての一般加入電話*3、 IP電話(050 の電話番号から始まるIP 電話も含む)、携帯電話・PHS
	登録可能エリア	全国	同左
	伝言入力方法	テキスト入力 (1伝言あたり全角100文字以下)	同左
	添付可能ファイル *()内は1ファイル 当たりの最大サイズ	wav形式の音声ファイル (1Mバイト以下)	同左
		jpg、jpeg形式の静止画ファイル (1Mバイト以下)	同左
		wmv、avi形式の動画ファイル (10Mバイト未満)	同左
	登録可能件数	新規登録:1件/1電話番号 追加登録:9件/1電話番号	同左
	保存期間	6時間 ^{※4}	48時間
安否情報の	ご利用できる端末等	インターネットに接続ができるパソコン 及び携帯電話等 ^{※5}	同左
	閲覧可能エリア	全国	同左

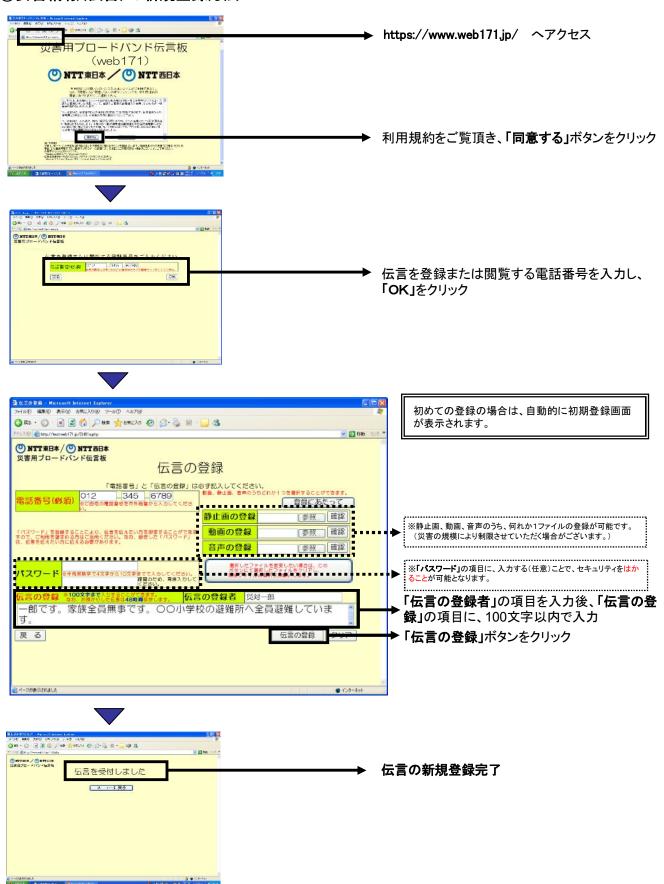
- ※2 機種によってはご利用いただけない場合があります。
- ※3 番号エリア設定は市外局番を単位とします。
- ※4 6時間を超えなくても、「体験利用」終了で伝言は削除します
- ※5 機種によってはご利用いただけない場合があります

【ご利用にあたっての留意点】

- ・家族や親戚、知人等との間で、登録の際の「キーとする電話番号」を予め決めておいて下さい。
- ・文字数やファイルのサイズに制限がありますので、ご注意ください。
- 伝言を閲覧する場合は、登録の際の「キーとする電話番号」を指定する事でご利用できます。

【災害用ブロードバンド伝言板(web171)の基本的操作方法】

①安否情報(伝言)の新規登録方法



②安否情報(伝言)の閲覧ならびに追加方法

